



笑いあり、涙あり「3つの手法」を熱演

第2地域 ロータリー会員増強コーディネーター補佐 樋口 明（神奈川 RC）

第2地域では、若林 英博 RMC が提唱された「3つの手法（戦略的オープン例会・衛星クラブの設立・クラブ独自の会員種）」の実践を強力に推し進めております。

1.戦略的オープン例会（ロータリーの友 2025 年8月号 P10,11 参照）：会員増強は総論だけでは机上の空論に過ぎず、緻密に計画しクラブ一丸となって取り組むという泥臭さこそ重要であります。戦略的オープン例会は、会員増強の面が強調されがちではありますが、実は会員維持の側面が強いものです。ゲスト（会員候補者）の情報を事前に共有し、会員全員が役割分担をしてゲストを温かく迎えるためには、クラブ全員で取り組まなければならない、それにより結束力が高まり、大いに盛り上がり、活性化に繋がることになります。

2.衛星クラブの設立：柔軟で参加しやすく自主的に運営ができることが、最大の魅力です。「元会員」、「会社の仲間」、「趣味の仲間」、「同窓生」、「地域の仲間」、「奉仕活動の仲間」など、さまざまなつながりから創ることができ、衛星クラブは、無限の可能性を秘めています。

3.クラブ独自の会員種別：心の底からロータリーが大好きな方に、手を差し伸べる仕組みです。「シニア」、「家族」、「Web」、「法人」、「準会員」、「ユース」など。常日頃より会員のことを第一に考えていれば、自然とアイデアが湧いてくるはずです。

皆様のご記憶に新しいことと思いますが、昨年11月19日、20日に横浜で開催されました【第54回ロータリー研究会】の第1セッション「もっと元気なクラブになろうー増減カーブを前年より上向きに」では、3つの手法を体現する寸劇をご披露しました。企画立案、シナリオ、キャスティング、演技指導等々、総監督である若林 RMC の思いが込められた名作でありました。迫真の演技をご披露くださいました俳優陣の皆様には、心より御礼申し上げます。

（写真左：白鳥敬日瑚 ARMC 写真右：黒川伸一 ARMC）



また、第3セッションの「退会防止とクラブの持続的成長」では、2024-27 年度 RI 会員増強委員会の岩澤あゆみ委員（RID2780 茅ヶ崎 RC）にご講演いただきました。

【ロータリーの未来は「居場所づくり」から始まる】

Connection Purpose Growth
心がつながるクラブは、会員が育ち、人が集まり、未来へと続く。

行動しなければ、何も変わりません。

まずは、やってみましょう！